

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果 (児童発達支援)

事業所名	トータルサポートえん
------	------------

公表日 2024/11/16

利用児童数 12名

回収数 11 (きょうだい1世帯)

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11					法令の基準を守ったスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11					職員の配置数は適切です。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					環境の構造化とバリアフリー化を継続し、さらに配慮を深めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					SSを継続し、清潔で心地よい環境を維持し、子どもたちの活動に最適な空間作りを続けます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				言語聴覚士の先生に定期的に来ていただけるようになり、より専門的な支援につながっている様に思います。	今後も、言語聴覚士の定期訪問を活かし、専門的支援を充実させます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					引き続き、支援プログラムが実際の支援内容と一致するよう努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11				半年に1度の支援計画の見直しの際に、ごちららの要望をこまかく聞いてくださって、計画に反映していただき、とても助かっています。	こどもや保護者の要望を今後も丁寧に反映し、支援計画を適切に見直します。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					児童発達支援ガイドラインに基づき、適切な支援内容を設定し、より良い支援を提供できるよう努めます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					児童発達支援計画に基づいた支援を行い、個々のニーズに応じた支援を提供してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				子どもは毎回、えんでの活動を楽しみにしており、帰ったあとも、今日どんなことをしたのか、だれが来ていたのかなど、教えてくれるので、聞く方も毎回楽しいです。	今後も多様な活動を取り入れ、子どもが楽しめる工夫を続けます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1			送迎はまだしてもらっていないが、児童館等、他の子も使う場所に連れて行ってくださっている。	地域施設での活動機会をさらに充実させます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					今後も引き続き、丁寧な説明を心掛け、利用者様が安心して利用できるよう努めます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					児童発達支援計画に基づいた支援内容を示し、分かりやすく説明を続けていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10			1	研修会のようなものに家族で参加したことはないが、見学の許可はもらっている。	今年度は年1回の開催でしたが、今後は定期的に周知し、家族が参加しやすい交流の場を提供できるよう努めていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11				連絡ノートに、その日あったこと、言動、様子など細かく書いてくださっているのととても助かっています。	丁寧な連絡で共通理解を深めていくとともに、連絡アプリでは写真も活用し、さらに様子が伝わりやすいようにお伝えしていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					定期的な面談や助言を継続し、保護者支援を充実させていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					共感的な支援を続け、子どもと保護者の安心感を大切にしていきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	3		3		現状では父母の会や保護者会、きょうだい向けのイベントは年に1回の開催となっており、十分な交流の機会を提供できていない状況です。今後は、保護者同士やきょうだい同士の交流の場を定期的に設け、参加しやすいように周知していきたいと考えています。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					迅速かつ適切に対応に努め、相談の場をさらに周知し、保護者の安心感を大切にしていきます。
	20 こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					こどもや保護者との意思疎通を大切にし、情報伝達の配慮をしっかりと行っていきます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11					定期的に情報を発信し、こどもや保護者にとってわかりやすく、役立つ内容を提供してまいります。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報の取扱いには十分に留意し、適切な管理を徹底してまいります。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11				マニュアルの内容を定期的に見直し、訓練を継続して実施し、事故や緊急時の対応体制を強化していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11				年間の避難訓練計画を作成し、災害時に迅速な対応が出来るよう避難訓練は毎月行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11				安全確保の計画を継続的に見直し、こどもたちの安全を最優先にした支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11				事故発生時には速やかに連絡し、状況を詳細に説明することで、保護者との信頼関係を維持していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11			先生方がとても好きなようでこちらも安心して通わせることが出来ています。いつもありがとうございます。	これからも安心してできる環境づくりに努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11			毎回、その日のプログラムを教えてあげると「楽しみー！！」とにこにこで返事をしてくれます。	引き続き、楽しみなプログラムを提供し、笑顔を大切にします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				今後も引き続き満足していただける支援を提供できるよう努めます。